

消費者志向経営推進 キックオフシンポジウム

開催趣旨

「消費者志向経営の取組促進に関する検討会」報告書(平成28年4月公表)では、消費者志向経営の推進に向けて、社会的機運を高めるための全国的な推進活動の展開が有効であり、事業者団体、消費者団体、及び消費者庁を始めとする行政機関により構成される推進組織(プラットフォーム)を設けて推進すべきであるとされました。

今般、消費者志向経営推進組織の発足に当たり、消費者志向経営推進に向けてのキックオフイベントとして、本シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、「消費者志向自主宣言」(各事業者が消費者志向経営に取り組むことを自ら宣言すること)の呼び掛けを始めとする今後の推進活動の紹介、企業の事例紹介と意見交換を行い、今後の推進活動の促進を図ります。



消費者庁

消費者志向経営推進 キックオフシンポジウム

日時 平成28年**10月24日**(月)
14:00 ~ 16:45

会場 経団連会館ダイヤモンドルーム
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2

テーマ 消費者志向経営の促進
～事業者と消費者のコミュニケーションの一層の深化に向けて～

主催 消費者庁

プログラム

開会挨拶	松本 純 (内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全))(予定)
政務官挨拶	務台 俊介 (内閣府大臣政務官)(予定)
消費者志向経営の推進について	岡村 和美 (消費者庁長官)
推進組織からの挨拶	渡邊 光一郎 氏 (日本経済団体連合会審議委員会副議長・消費者政策委員長) 坂倉 忠夫 氏 (公益社団法人消費者関連専門家会議理事長) 河野 康子 氏 (全国消費者団体連絡会事務局長)
推進組織中心メンバーによる記念撮影	
基調講演	吉田 勝彦 氏 (花王株式会社代表取締役専務執行役員) 西頭 恒明 氏 (株式会社日経BP日経ビジネス編集部長)
コーヒーブレイク	
パネルディスカッション ～消費者志向経営の企業の具体的な取組について～	コーディネーター 今井 純子 氏 (日本放送協会解説委員) パネリスト 内海 義弘 氏 (住友生命保険相互会社お客さま満足推進部長) 佐久間 淳 氏 (ハウス食品株式会社事業戦略本部食品事業一部長) 小久見 正人 氏 (株式会社キヨーエイ食品事業部共通開発部長) 大山 健太郎 氏 (アイリスグループ会長) 釘宮 悦子 氏 (公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会理事・広報委員長) 川口 康裕 (消費者庁次長)
閉会挨拶	福岡 徹 (消費者庁審議官)

※なお、内容・講演者等は一部変更になる可能性があります。御了承ください。

消費者志向経営の推進について



消費者庁長官

岡村 和美 (おかむら かずみ)

1983年弁護士登録(長島・大野法律事務所)。88年ハーバード・ロースクール修士。89年米国ニューヨーク州弁護士登録(NYC / DCにて勤務)。90年 モルガン・スタンレー・ジャパン(97年法務部長)。2000年検事任官。法務省、金融庁、最高検察庁を経て14年7月法務省人権擁護局長。16年8月から現職。

推進組織からの挨拶



日本経済団体連合会審議会副議長・消費者政策委員長

渡邊 光一郎 (わたなべ こういちろう)

1976年東北大学経済学部卒業、第一生命保険相互会社入社。2008年同社取締役専務執行役員、2010年第一生命保険株式会社代表取締役社長(現職)。2016年より第一生命ホールディングス株式会社代表取締役社長も兼務。現在、日本経済団体連合会教育問題委員長、中央教育審議会教育振興基本計画部会委員も務める。



公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)理事長

坂倉 忠夫 (さかくら ただお)

東京都出身。1982年キリンビール(株)入社。1996年キリン香港有限公司社長、1999年キリンビール上海駐在所首席代表兼中国室室長、2007年キリンヤクルトネクストステージ(株) 取締役通信販売部長、2009年キリンビール(株)お客様センター所長、2013年キリン(株) お客様相談室室長、2016年キリン(株) お客様相談室審議役(現職)。2015年公益社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)理事長。消費者庁消費者志向経営の取組促進に関する検討会委員等を歴任。消費生活アドバイザー。



全国消費者団体連絡会事務局長

河野 康子 (こうの やすこ)

大学卒業後教員を経て家庭に入る。H14年~いばらきコープ生活協同組合理事、茨城県生活協同組合連合会理事、コープネット事業連合理事等生協活動の後、H24年~全国消費者団体連絡会事務局入局、翌年から事務局長を務め現在に至る。全国消団連は、1956年に設立された消費者団体の全国的な連絡組織で、現在会員は47団体、「消費者の権利の実現とくらしの向上、消費者団体活動の活性化と消費者運動の発展に寄与すること」を目的として活動している。

基調講演



花王株式会社代表取締役専務執行役員

吉田 勝彦 (よしだ かつひこ)

1979年大阪大学人間科学部卒業、花王(株)入社。販売マーケティング部長、ブランドマネジャーを経て2007年ヒューマンヘルスケア事業部ユニット長、執行役員。10年ファブリック&ホームケア事業ユニット長。14年代表取締役常務執行役員就任、コンシューマプロダクツ統括としてお客様の相談窓口を担う、生活者コミュニケーションセンター担当。15年より代表取締役専務執行役員。



株式会社日経BP日経ビジネス編集部長

西頭 恒明 (にしとう つねあき)

1989年3月早稲田大学卒業後、同年4月、日経BP社入社。日経イベント編集を経て、96年8月に日経ビジネス編集部へ異動。記者として流通・サービス業や製造業などを主に担当。2007年9月、日経ビジネス副編集長、2009年1月、日経情報ストラテジー編集長。2012年1月、日経ビジネス副編集長、2014年1月より現職。

パネルディスカッション

コーディネーター



日本放送協会 解説委員

今井 純子 (いまい じゅんこ)

1986年、日本放送協会入局。京都放送局記者、経済部記者を経て、2004年から現職。朝のニュース6時台の「ここに注目」、午前10時台の「くらし☆解説」、深夜の「時論公論」などテレビやラジオの解説コーナーで、おもに経済、消費者政策などの分野を担当して解説している。消費生活アドバイザー、CFPの資格を保有。

パネリスト



住友生命保険相互会社 お客様満足推進部長

内海 義弘 (うちうみ よしひろ)

山口県出身。1986年住友生命保険相互会社入社。2002年10月新宿支社総務部長、07年1月仙台総支社総務部長。支社内事務、お客様対応、コンプライアンス推進を統括。10年10月事務サービス企画部支社事務推進室長。14年4月契約審査部長。15年4月より現職。「お客様の声」を活かす取組みを推進。



ハウス食品株式会社 事業戦略本部 食品事業一部長

佐久間 淳 (さくま あつし)

1989年ハウス食品入社。研究所に配属され、以来26年間、開発畑を歩む。この間、ルウシチューやレトルトカレーなどの製品開発のほか、国内のルウカレー工場建設や、海外拠点での食品工場建設に携わる。2015年から、事業戦略本部でパーモントカレー、ジャワカレーなどのルウ製品と、咖喱屋カレー、ククレカレーなどのレトルト製品の事業展開に取り組む。



株式会社キヨーエイ食品事業部共通開発部長

小久見 正人 (おぐみ まさひと)

1987年京屋(衣料)入社。1995年キヨーエイ(スーパー)異動。2009年すきとく市担当となり、関西に進出。(株)共通開発にて、すきとく市営業部長を務める。



アイリスグループ会長

大山 健太郎 (おおやま けんたろう)

19歳で家業を継承、大山ブロー工業所(現アイリスオーヤマ)代表者に就任。工場を国内8カ所に建設。1992年アメリカ、1996年中国、1998年オランダなどに現地法人を設立し、現地生産、現地販売で事業を展開。地方から世界で展開するグローバル企業に成長させ、現在に至る。



公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS) 理事・広報委員長

釘宮 悦子 (くぎみや えつこ)

NACS理事・広報委員長として協会HPの制作や広報紙発行を担う傍ら、協会賛助会員の団体・企業と連携をはかるために見学会や意見交換会のコーディネートを行っている。製品安全対策優良企業表彰の審査委員を務め、企業のグッドプラクティスの表彰にも関わっている。



消費者庁次長

川口 康裕 (かわぐち やすひろ)

1982年経済企画庁入庁。消費者行政第一課課長補佐として製造物責任法、消費者契約法検討室長として消費者契約法の立案を担当。大蔵省主計局主査(防衛係)、在米国日本国大使館参事官などを経て、2008年から内閣官房消費者行政一元化準備室参事官として消費者庁関連3法の企画立案、消費者庁の設立準備。2009年金融庁監督局参事官。2011年消費者庁審議官。2014年8月から現職。